

# 中学受験

## (演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 739

51-B 最大公約数・  
最小公倍数

中受ゼミ G

1

次の問いに答えなさい。

(1) 12, 30, 36 の最大公約数と最小公倍数はそれぞれいくつですか。

(2) 40 と  の最大公約数は 8 で、最小公倍数は 240 です。

(3) 2 けたの整数が 2 つあります。その最大公約数が 12, 最小公倍数が 240 です。この 2 つの整数を求めなさい。

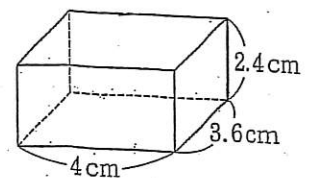
2

次の問いに答えなさい。

(1) 2つの整数  $\square{\text{ア}}$  と  $\square{\text{イ}}$  の最大公約数は6であり、 $\frac{\square{\text{ア}}}{\square{\text{イ}}}$  を小数で表すと0.4です。

(2)  $\frac{49}{15}$  と  $\frac{56}{27}$  に、ある同じ分数をかけると整数になります。このような分数の中で、最も小さい分数を求めなさい。

(3) 右のような直方体の積み木をすべて同じ向きにすき間なく並べて立方体をつくります。最も体積の小さい立方体をつくる時、積み木は何個必要ですか。



3

次の問いに答えなさい。

(1) 最大公約数が6, 最小公倍数が36である2つの数の組は□と□, または□と□です.

(2) 2つの整数があります. その和は36で, 最小公倍数は105です. 2つの整数のうち小さい数は□で, 大きい数は□です.